



学校だより「杜の子」



市川三郷町立
上野小学校

発行者（文責）
校長 保坂 久信

「運動会を終えて」



10月11日、令和7年度の上野小学校「秋季大運動会」を開催することができました。多くのみなさまに見守られる中で、全校児童138名が

見事に成果を発揮していたように思いました。

児童会の運動会テーマは「全力楽笑」、全力で取り組み、みんなで楽しみ、みんな笑顔でという意味が込められました。6年生のインフルエンザ感染による学年閉鎖があり、心配もしましたが、その6年生の頼もしいリーダーシップが発揮された運動会となりました。赤組、白組、青組、黄組のそれぞれが一体感のあるチームとなりました。競技中、各組を応援する姿も上野小の今を象徴しているようでした。

多くの子供たちは、「運動会で成長した自分を見てもらいたい」「カッコいいところを見てもらいたい」と語っていました。子供たちが、保護者、地域の方々を意識しているからこそその声だと感じました。また、日頃の感謝を運動会の演技を通して伝えようとしているのだろうという思いも感じました。

この日、子供たちを見守ってくださった保護者、地域のみなさまの数は、550名を超えました。子供たちの一生懸命な姿が、見守ってくださっている方々に笑顔届け、運動会の最中は、グラウンドが上野地区のみなさまのぬくもりに包まれていたように感じました。素晴らしい雰囲気をつくっていただいたことに、感謝いたします。地域のみなさま、ありがとうございました。

上野小学校は、今後も地域のみなさまのお力をいただきながら、子供たちが幸せを感じる場でありたいと思います。これまでも、さまざまな形で上野小教育にご参加いただいておりますが、変わらないご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

5、6年生



「6年生の言葉より」

○観客席から大きな拍手が聞こえて、胸がいっぱいになりました。みんなで力を合わせた達成感は忘れられません。 ○当日は不

安一つなかった。自分たちで練習内容を決め、一生懸命頑張ってきたからだ。次は中学生。また新たな一歩を歩み出す。一番心に残る運動会だった。 ○周りのみんながサポートしてくれたおかげで、無事に運動会をおかえることができました。6年生みんなが来て、良かったです。○次の運動会はないけれど、この経験をもとに、中学校でも頑張りたい。

○一番の思い出になりました。先生、ありがとうございました。 ○机では学べないことが学べました。 ○練習した成果をみなさんに見せられて良かったです。 ○この運動会を通して、心も成長できたので良かったです。この運動会は私の最高の思い出になりました。 ○悔いのない運動会にできて良かったです。先生やみんなのおかげだと思います。ありがとうございました。 ○運動会で学んだことは、協力する力です。



○運動会でつけた力を、これから生かしていこうと思
いました。 ○練習が少なかったから心配だったけど、
最後までやりきれて、よかったです。 ○練習ができな
く、残りの時間、みんなでどんな練習にしたいかを考
えたのも一つの思い出です。小学校も残り約半年、25
人で最高な一年をつくっていきたいです。一緒に過
して、仲良く取り組んだみんなにすごく感謝したい
です。 ○達成感、ほっとした気持ち、たくさんの感情が
あふれてきました。不安が、ワクワクに変わってい
きました。 ○練習の時とは違う雰囲気緊張したけど、
間違えることなく放送できて、よかったです。 ○最後
の運動会だから、最上級生としてがんばりました。得た
力は、協力する力です。 ○笑顔でいられました。これ
からの生活に生かし、いい6年生だと言われるよう
になりたいです。 ○運動会をとおして、たくさんの力を
手に入れたから、生活に生かしていきたいです。 ○
「よし、最後だからがんばるぞ」仲間との絆がより深
まったと思った。この最後の運動会は、一生心に残
ると思った。 ○仲間と協力する力、思いやる心、あ
きらめない心などの力をつける
ことができた。



3、4年生



1、2年生



「伸びよ 杜の子」～おもうこと～

時に、期待に応えようとする過程は、人を飛躍的に成長させる。上野の各団体の質は、運動会前と後ではずいぶん違って見える。子供たちは期待に応えようと純粋に、それぞれが励んだ。その結果、これまではできなかったことができるようになり、感じられなかったことを感じられるようになった。期待は、子供たちの能力、感性を伸ばす原動力となる。

大きすぎる期待は危険もはらむが、子供たちのようすをつぶさに観察し、バランスを取りながら、期待をかけるというボールをうまく放りたい。そして、そのボールをうまくキャッチさせたい。そんなことを考えた上野小秋季大運動会であった。

